

大磯のよかまつらへ

大磯町災害救援ボランティアの会



11月1日
ポートサイド
ドッグラン

防災啓発とペット防災カレンダー購入のためのバザー、大磯町危機管理課によるペット防災啓発アンケートのお手伝いをしました。

- 当会の活動内容の紹介や
 - 会員募集を行いました。
 - また二名の会員が福祉
 - 大会にて日頃の活動
 - に対し表彰を受けま
 - した。



10月11日
大磯町社会
福祉大会

2025年秋 活動報告



11月15日
トランシーバー
講習会

実際に使ってみて初めてわかることがありました。場数を踏む事の重要性を感じました。
(川崎)



当会内にてトランシーバーの使い方を訓練しました。

- インフラ企業や各種ボランティア団体の方と防災について質問や情報交換できたのが嬉しく収穫でした。
(川崎)



11月9日
大磯町環境
フェア
「宝の山祭」



11月8日
大磯まつり

防災啓発と
ザー出店。



生徒たちは事前に授業で学んでからの参加でした。

先日行われた大磯町総合防災訓練には参加していなかった生徒たちも防災に興味を示してくれました。

最後に伊藤会長が講話をを行い、普段からの防災訓練が災害の時の生死を分けると説きました。

恥ずかしさが勝る思春期の生徒達にも、防災に対する私たちの気持ちが少しでも心に響いてくれることを願っています。(川崎)



11月19日
国府中学校
「まち歩き
DIG」

SL（セーフティーリーダー）湘南による、地域の危険箇所を学ぶための取り組みに協力しました。



大磯を含め、湘南海岸の砂は黒っぽいのが特徴です。これは、磁石につく磁鉄鉱を含む砂粒が多いためである事が、この実験から推定できます。これらの砂粒は、丹沢山地、富士山、箱根からもたらされた物です。一方で、白砂青松という言葉があります。白砂は、石英の砂粒がつくる風景ですが、丹沢山地、富士山、箱根には、石英はほぼありません。

大磯を含め、湘南海岸の砂をあてて、ついたものを分離しました。その結果が図3です。左がついたもの、右がつかずに残つたものですが、半分以上がつきました。ついたものは黒っぽく、つかないものは緑色っぽく見えます。緑色は、前回の石釣りで釣れなかつた丹沢山地の凝灰岩の色です。



図4 西小磯台舟前の砂



図3 分離後の砂（左：磁石についた砂、右：磁石につかない砂）

大磯の地形を歩く



箱根ジオパーク事務局専門員
笠間友博

㉚ 磁石につく大磯海岸の砂

前号の石釣りの道具で、今度は海岸の砂をつけてみます。マグネットピンをビニール袋に入れると（図1）、ついた砂を簡単にとることができます。図1を見ると、ついているのは砂鉄（磁鉄鉱の結晶）ばかりではなく、石釣りで釣れる岩石の小片が多く含まれています。これらの割合を調べたのが、図2と図3です。砂は、西小磯の台舟さん前（図4）の海岸で、計量スプーンにて2・5cm採取しました。波打ち際ではないので、風で飛ばされた細かい砂が多いところです。これに何度も磁石をあてて、ついたものを分離しました。その結果が図3です。左がついたもの、右がつかずに残つたものですが、半分以上がつきました。ついたものは黒っぽく、つかないものは緑色っぽく見えます。緑色は、前回の石釣りで釣れなかつた丹沢山地の凝灰岩の色です。



図2 分離前の砂



図1 ネオジム磁石についた砂

新年のご挨拶

大磯町災害救援ボランティアの会
会長 伊藤勇

会員皆様の協力により新年を迎えることが出来ました。令和7年度はトカラ列島で数千回に及ぶ地震が発生し、南海トラフの兆候ではともいわれております。カムチャッカ半島の地震による津波警報も発令されました。また気象状況を見ると異常高温気象が続き熱中症の被害や農作物への被害が発生しています。今後地球規模での大災害が危惧されますので、災害に備え各地区会員の仲間と力を合わせ防災に努めたいと思います。当会の目的は仲間たちと共に災害・防災の知識を学び、各地域での普及啓蒙活動です。皆様のご参加お待ちしております。

どなたでも
お気軽に
**災害勉強会
「避難所での
過ごし方」**

もしも災害が起つたら、
その時、何が起きているのか?
聞いてみたくありませんか?

日時：1月17日（土）9時半～11時
場所：大磯町社会福祉協議会
二階レクリエーション室
講師：医療法人徳洲会湘南大磯病院
看護部長 久保健一様

開催のお知らせ、中止などの情報は Facebook へ
<https://www.facebook.com/oisosaibora>

**ペット連れ
大歓迎!**
**防災カフェ
「わんこの
テラス+」**

ペットと同行避難訓練
公園にいる時、
大地震が起きたら？

日時：1月18日（日）14時～16時
場所：大磯城山公園 ふれあい広場
入場無料（※第1駐車場は有料）
申し込み不要
参加賞あり
小雨決行（荒天中止）

開催のお知らせ、中止などの情報は Facebook へ
<https://www.facebook.com/oisosaibora>

大磯町災害救援ボランティアの会は、地域の安全・安心を第一優先として災害時への備えを考えている団体です。一緒に活動していただける会員を募集しています。また、防災に関する情報や質問などがありましたらぜひお知らせください。（伊藤）

✉ itou1321@forest.ocn.ne.jp
☎ 090-3403-6443



<https://www.facebook.com/oisosaibora>

『大磯のなかまたちへ』第30号

編集・発行 大磯町災害救援ボランティアの会
255-0003 大磯町大磯 1352-1
大磯町災害救援ボランティアの会事務局
後援 大磯町社会福祉協議会
発行日 2026年1月1日
発行部数 2,000部

